

F A X 送付案内

平成29年1月17日

A 4 2枚(本状含む)

関係各位



鹿児島県農政部畜産課 家畜衛生係

鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3226 FAX:099-286-5599
eikan@pref.kagoshima.lg.jp

中国及び台湾における高病原性鳥インフルエンザの発生について

平素よりお世話になっております。
中国及び台湾における高病原性鳥インフルエンザの発生について、農林水産省より情報提供がありましたのでお知らせします。

【中国における発生の概要】

- ・発生日：2017年1月11日
- ・血清型：H5N6(高病原性)
- ・発生場所：湖南省益陽市の農場(がちょう)

【台湾における発生の概要1】

- ・発生日：2016年12月29日、2017年1月5日
- ・血清型：H5N2(高病原性)
- ・発生場所：雲林県莿桐郷の農場(あひる)、雲林県麦寮郷の農場(地鶏)

【台湾における発生の概要2】

- ・発生日：2016年12月17日～2017年1月1日
- ・血清型：H5N8(高病原性)
- ・発生場所：高雄市鳳山区の処理場(地鶏)、台北市万華区の処理場(地鶏)、新北市泰山區の処理場(地鶏)、雲林県斗南鎮の農場(地鶏)

鳥インフルエンザに関する情報(農林水産省HP)

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

このように、本病の発生については、国外や県外の野鳥及び家きん並びに県内の野鳥で報告されており、県内養鶏農場への侵入リスクは極めて高い状況にあります。さらに、毎年10月から翌年5月末日までを「飼養衛生管理基準遵守強化期間」と設定しましたので、農場における野生動物の侵入防止及びねずみの駆除対策、農場出入口での消毒等の飼養衛生管理の徹底並びに特定症状の早期通報等の危機管理体制について、再点検をよろしくお願い致します。

本病侵入防止対策

野鳥、ネズミ等の侵入防止対策、消毒の徹底(車、人)をはじめとした飼養衛生管理基準の遵守の徹底と、特に下記事項について日頃から確認いただき、小さな不備でも修繕・整備など早急に実施していただくよう、また、異常を認めたとの早期発見早期通報の徹底についてもご指導いただくようお願い致します。

記

- 1 鶏舎の穴をふさぐ（野生動物・ネズミ等の侵入防止）
- 2 防鳥のネット対策の長靴、衣服の踏（隙間の水道の着用消毒）
- 3 飲み水の専用実施（ウイルス消毒）
- 4 鶏舎の消毒（鶏舎毎の消毒）
- 5 周囲への消毒（手指の消毒、鶏舎）